

神川包括だより

第40号

令和7年2月1日発行

こんにちは！ 神川包括です！

特集 認知症の理解と支援について

認知症は誰でもかかる可能性のある身近な病気です。

「認知症」とは、様々な脳の病気により、脳の細胞の働きが少しずつ低下し、生活に支障が出るようになった状態を言います。

2040年には、65歳以上の高齢者の6.7人に1人は認知症になると言われています。

認知症の症状 いろいろ



● 手順を忘れる

今更さき
食べましたよ！

ごはんは
まだかな？

● ちょっと前のことで
も忘れてしまう



● 日にちや時間
がわからない



● かたづけられない



● 同じ話を何度もする



● 外出先から
自宅に帰れない

《加齢によるもの忘れと認知症のもの忘れの違い》

一週間前に家族で旅行

加齢によるもの忘れ

最近どこか
行きましたか？

旅行に行った
けど、あの店の
名前は何だった
かなあ

出来事の一部を忘れる



そういえば
旅行に行った

息子たちと
出かけたでしょ

ヒントで思い出す



● 物盗られ妄想

認知症によるもの忘れ

最近どこか
行きましたか？

畑仕事ばかりで
どこにも
行ってないなあ

出来事全部を忘れる



どこにも
行ってない
けどなあ

息子たちと
出かけたでしょ

ヒントで思い出せない

私たちの周りにも、たくさんの不安を抱えて生活している人がいるかもしれません。

認知症の人やその家族が、安心して暮し続けることが出来る地域をつくるのが大切です。

こんな時には

気になる



- ・最近もの忘れが気になる。
- ・認知症かどうか知りたい。

◎上田市認知機能検査(あたまの健康チェック)

「加齢による正常なもの忘れ」と「MCI(軽度認知機能障害)」を判別することができます。

- ・10分程度の簡単な対話式の検査(無料)。

***認知症の診断を行うものではありません。**

(地域包括支援センター・上田市高齢者介護課)

◎医療機関へ相談

- ・まずかかりつけ医に相談する。
- ・認知症専門医、認知症サポート医などのいる医療機関、認知症疾患医療センターへ相談する。
- ・***認知症疾患医療センターは県の指定を受けた医療機関です。(上小地域は千曲荘病院内に設置)**

早期発見・早期対応が効果的です。

相談

- ・なかなか受診や介護保険サービスにつながらない。
- ・認知症の症状が強くて対応に困っている。

◎上田市認知症初期集中支援チーム

認知症専門医、専門職員で構成するチームで対応します。(上田市高齢者介護課)

学ぶ

◎認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かい目で見守る支援者を増やしていくための講座です。



他にも

《行方不明になった時、早期発見・保護のために、次のような支援があります》

◎上田市認知症見守りネットワークと個人賠償責任保険

認知症により、行方不明になる恐れのある人が登録の対象で、登録すると、自動的に個人賠償責任保険に加入します。

◎認知症高齢者等見守りシール交付事業

衣服や持ち物に貼る、QRコード付きのシールを配布します。

◎徘徊高齢者位置情報システム(GPS)利用助成

携帯することで位置確認ができる位置情報システムの加入料・毎月の基本料金の一部を補助します。

困ったこと、心配なことがあったら、抱え込まずに包括へ相談してください。

上田市神川地域包括支援センター

〒386-0016

上田市国分 533-20

電話 29-2266 FAX 29-2260

時間 午前8時30分～午後5時15分

月曜日～金曜日(祝日は除く。)

(時間外・休日は24時間電話にて対応)



上田市神川地域包括支援センターは、社会福祉法人 上田市社会福祉協議会が上田市から委託を受けて運営しております。